

## ディサースリア臨床研究 投稿規定

1. 本会誌は日本ディサースリア臨床研究会が発行する機関誌であり、ディサースリア臨床研究の進歩、発展に寄与することを目的とします。投稿者の筆頭著者は、本研究会の正・学生会員に限ります。
2. 投稿論文は和文とし、他誌へ未発表のものに限ります。論文の種類は総説、原著、症例報告、短報、臨床ヒントとし、投稿時に希望種別を明記して下さい。
3. 原稿はワードプロセッサを使用し、A4判の用紙1枚につき12ポイント、20字×20行で印字して下さい。
4. 原稿は原則として図表も含めて、原著、症例報告が刷り上がり4頁、短報、臨床ヒントが刷り上がり2頁程度とします。刷り上がり1頁の文字数は原稿用紙(400字)約4~5枚を目安にして下さい(図表は大きさにより適宜換算して下さい)。
5. 編集委員会が特に認めた場合は頁の超過も可能ですが、その際は超過頁の印刷代は著者をご負担下さい。また、特に作図を要する図表やカラー印刷の実費は著者が負担するものとします。
6. 第1頁に、論文種類(原著・症例報告・短報など)、題名、300字以内の要旨(原著、症例報告のみ、短報は不要)、キーワード、著者(共著者)の姓名、所属、およびその所在地を明記して下さい。なお、著者(共著者)名には必ずふりがなをつけて下さい。また、著者(校正の担当者)の連絡先(所在地、電話番号、ファックス番号、メール・アドレス)も明記して下さい。
7. 文献の書き方は、文中では引用順に1)、2)、3)……の肩番号をつけ、本文末に次のように記載して下さい。

### a. 雑誌の場合

著者名(3名まで明記し、それ以上の場合には「, 他」「, et al」を用いて省略する): 題名、雑誌名(略名、欧文誌はIndex Medicusに準ずる)、巻:通巻頁、年次(西暦)。

Mathieson L, Hirani S, Esptein R, et al: Laryngeal manual therapy: a preliminary study to examine its treatment effects in the management of muscle tension dysphonia. J. Voice, 23: 352-366, 2009.

城本 修: ディサースリアにおける音声治療の現状と展望. ディサースリア臨床研究, 1: 6-12, 2012.

### b. 単行本(単著)の場合

著者名: 書名、発行社名、発行地、頁、年次(西暦)。

西尾正輝: 標準ディサースリア検査. インテルナ出版, 東京, 25-26頁, 2004.

### c. 単行本(分担執筆)の場合

著者名(3名まで明記し、それ以上の場合には「, 他」「, et al」を用いて省略する): 題名、編者名「書名」、発行社名、発行地、頁、年次(西暦)。

西尾正輝: 運動性発話障害. 伊藤元信, 笹沼澄子(編)「新編言語治療マニュアル」, 医歯薬出版, 東京, 271-305頁, 2002.

8. 原稿の採否、論文の種類、掲載の順序などは編集委員会にご一任下さい。
9. 原稿はコピー1部(図表を含む、写真は2部ともオリジナル)を添えて、合計2部を簡易書留便で下記宛にお送り下さい。編集委員会で採択が決定した際には、最終原稿にCD-R等の電子化原稿を添付して下さい。一旦投稿された原稿は返却しません。
10. 印刷の著者校正は初校時に一度依頼し、再校以降は編集委員会にて行います。
11. 本誌に掲載された記事、論文などの著作権は日本ディサースリア臨床研究会に帰属するものとします。

原稿送付先: 西尾 正輝

〒950-3198 新潟県新潟市北区島見町1398 新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科

E-mail: nishio@nuhw.ac.jp